

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	内シャント手術における腕神経叢ブロックの有用性の検討
研究責任者	小林 賢輔
研究機関名	浜松医科大学麻酔・蘇生学講座
研究目的と意義	内シャント手術に腕神経叢ブロックを併用することの有用性を検討することで麻酔の質の向上とオペ室の効率的運用を図る
研究期間	西暦 2016年 5月（倫理委員会承認後）～2017年 4月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>当院に入院し、2012年12月から2014年12月までに、内シャント手術を受けた方</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>周術期の診療情報（麻酔記録等）</p> <p>●研究方法</p> <p>周術期の診療情報を後ろ向きに調査し、腕神経叢ブロックの併用が術中の麻薬の使用量、麻酔からの覚醒、オペ室の利用時間に与える影響を検討する。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号</p> <p>浜松医科大学医学部附属病院</p> <p>診療科：麻酔・蘇生学講座</p> <p>担当者：小林賢輔</p> <p>TEL： 053-435-2286</p>